

フォントを置き換える

AllFiles化した場合はC:\resource\fonts\に、そうでない場合はminiSD上にresource\fontsを作成し、任意のTrueTypeフォントを [HeiseiGothS60b.ttf](#) という名前でコピーします。コピー後に705NKを再起動すると置き換えたフォントが使用されるようになります。このとき、PC Suitesではresourceフォルダへのアクセスができませんので、AllFiles化の場合は本体でY-Browserなどを使用し、miniSDの場合はカードリーダーなどを使用して上記フォルダに置きます。

但し、この状態ではSoftbank絵文字やS60用特殊文字が考慮されていないフォントを使用することになりますので、これらの文字は「豆腐」になったり、欠けた状態で表示されたりします。これを修正する方法は次項で。

フォントサイズを変える

一般のフォントには入っていないS60用の特殊文字があるため、これを自分で作成するか、オリジナルの [HeiseiGothS60b.ttf](#) からコピーする必要があります。705NKから [HeiseiGothS60b.ttf](#) を取り出すための簡単な手段は、Bluetoothのファイル交換を利用することです。Macでは標準機能で、WindowsではBlueSoleilスタックを使用するのが分かりやすいようです。AllFiles化しY-Browserなどが使用可能になっていれば、Z:ドライブの [HeiseiGothS60b.ttf](#) をPC Suitesでアクセス可能な場所に一旦コピーすればBluetoothは不要です。

BlueSoleilでの手順

1. BlueSoleilのメインウィンドウで705NKをダブルクリック
2. サービス選択アイコンの中から「Bluetoothファイル転送」をクリック
3. アドレスバーに「\Z:」を入力
4. resource\fontsの下に [HeiseiGothS60b.ttf](#) があるのでこれをコピー

Macでの手順

1. 「Bluetoothファイル交換」を開く
2. 「ファイル」 「デバイスをブラウズ」で705NKを選択
3. ウィンドウ下部のフォルダマーク（Create new folder）で「Z:」と入力
4. resource\fontsの下に [HeiseiGothS60b.ttf](#) があるのでこれをコピー

以下は「M+ と IPAフォントの合成フォント」を用いて705NK用のフォントを作成する手順です。以下の手順で作成したフォントでは [HeiseiGothS60b.ttf](#) 内のグリフをそのまま複製して使用するため、[HeiseiGothS60b.ttf](#) の利用許諾に該当しない可能性もあります。再配布を行う際にはNokia等に利用およびの可否を確認したほうがよいと思われます。逆に [HeiseiGothS60b.ttf](#) からの複製を行わず自分でグリフを作成した場合は、使用したフォントの配布条件に従った上で再配布が可能です。詳しくは[こちら](#)をご覧ください。

ソフトウェアとフォントの用意

フォント編集ソフト：*fontforge*

Windows用[Windows版 fontforge 簡単 お手軽パッケージ](#)（2008/04/11時点でリンク切れ、[ここ](#)で保管されている。No.31が最終更新版）

Mac用[SourceForge](#)

フォント：*M+とIPAフォントの合成フォント*

[M+ と IPAフォントの合成フォント](#)

2006/01/25時点でのファイルは[mixfont-mplus-ipa-TrueType-20060520.tar.bz2](#)

フォントの基本情報を HeiseiGothS60b.ttf に合わせる

この作業は必須ではありませんが、フォントを表示する基準となる位置などを標準フォントに揃えることために行います

1. fontforgeを起動し、ベースとするIPAフォントを読み込む
2. メニューの「エレメント」「フォント情報」「一般情報」で「高さ」を1743、「深さ」を305にする。このとき、「Em Size」が2048になり、「輪郭を拡大/縮小」にチェックが入っていることを確認する (*1)
3. 拡大縮小処理が終わったら、メニューの「ファイル」「保存」を選択し任意の名前をつけて **sfd形式** で保存する
4. *一旦fontforgeを終了する。* これを行わないと次項の操作を行う際にfontforgeが強制終了することがある
5. fontforgeを再度起動し、先ほど保存した **sfdファイル** を読み込む
6. メニューの「エレメント」「フォント情報」「一般情報」で「下線の位置」を-165、「Height」を120にする (*2)
7. メニューの「ファイル」「保存」で上書き保存を行う

フォントのサイズを縮小する

縮小率70%前後でメール作成画面にてひらがなが1行15文字程度表示されるサイズになります

1. CTRL+Aを押しすべてのグリフを選択する
2. メニューの「エレメント」「変形」「変形」を選択する
3. 「Origin」を「グリフの原点」(*3)に、「移動」を「一様に拡大・縮小」にそれぞれ変更する
4. 縮小率に任意の値を設定する
5. OKボタンを押すと縮小が開始される

絵文字領域の幅を調整する

1. U+E001～U+E53Eの範囲を選択する
2. 右クリックメニューを開き「幅を設定」を選択する。値には、メニューの「エレメント」「フォント情報」「一般情報」「Em Size」の値（この手順どおりに作業を行った場合は2048）を設定する

S60 3rd特有の文字を作成する

1. メニューの「ファイル」「開く」を選択し、705NKからコピーした **HeiseiGothS60b.ttf** を開く。このとき、*ビットマップフォント(12,14,16)もすべて読み込む*
2. **HeiseiGothS60b.ttf** 側でU+F800～U+F815を選択した状態で、右クリックメニューを開き「コピー」を選択
3. **作成中のフォント** 側でU+F800を選択した状態で、右クリックメニューを開き「貼り付け」を選択
4. 警告画面が表示されるので「Yes to all」を選択

この作業によって705NKが強制的に再起動させられるといった現象がでることがあります。その場合は上記のコピー手順を以下で試してみてください。

1. メニューの「ファイル」「開く」を選択し、705NKからコピーした **HeiseiGothS60b.ttf** を開く。このとき、*ビットマップフォント(12,14,16)もすべて読み込む*
2. **HeiseiGothS60b.ttf** 側でU+F800選択しダブルクリック
3. 表示されたウィンドウでCTRL+Aですべてを選択し右クリックメニューで「コピー」を選択

- 作成中のフォント 側でU+F800を選択しダブルクリック
- 4.
 5. 表示されたウインドウで右クリックメニューを表示し「貼り付け」を選択
 6. コピー元、コピー先のウインドウを閉じる
 7. *U+F80Eを除いて* U+F815まで上記の作業を繰り返す
 8. 作成中のフォント 側でU+F80Eを選択し右クリックメニューで「幅を設定」を選択、値に「3072」(*4)を設定

ビットマップフォントの追加

HeiseiGothS60b.ttf は12,14,16の3つのサイズのビットマップフォントも持っています。こうしたサイズではTrueTypeよりビットマップフォントの方が可読性に優れるため、作成したフォントにも HeiseiGothS60b.ttf に組み込まれているビットマップフォントを入れておいたほうが望ましいと思われます

1. HeiseiGothS60b.ttf 側でメニューの「ファイル」 「フォントを出力」を選択する
2. 「TrueType」を「アウトラインフォントなし」に、「In TTF/OTF」をBDFに変更する
3. 「保存」を押す
4. 作成中のフォント 側でメニューの「ファイル」 「取り込み」を選択する
5. 先ほど出力した3つのBDFフォントを選択し、「取り込み」を押す

フォントの出力

1. 作成中のフォント 側でメニューの「ファイル」 「フォントを出力」を選択する
2. 705NKから抜き出したフォントを上書きしないよう保存先のフォルダに指定する
3. 「TrueType」、「In TTF/OTF」、「12,14,16」が表示されていることを確認し、ファイル名を「 HeiseiGothS60b.ttf 」にして保存する。

705NKへのコピー

AllFiles化後であればC:\に、そうでなければminiSDにフォントをコピーします

- ▶ 本体へのコピー
Nokia PC Suitesなどを使用して705NKのC:\直下などに作成した HeiseiGothS60b.ttf をコピー後、Y-BrowserなどでC:\resource\fonts\に移動させる
- ▶ miniSDへのコピー
カードリーダーなどを使用してminiSDの\resource\fonts\ (存在しない場合は自分で新規作成する)の中に、作成した HeiseiGothS60b.ttf をコピーする

705NKの起動

1. (miniSDにフォントを配置した場合は) miniSDをセットする
2. 電源を入れる
3. 受信済みのメールやWebアクセスなどでフォントを確認する

フォントの下端が切れて表示されるときへの解決策

フォントを縮小した場合などに (特にメール作成画面の宛先・件名などの部分で) フォントの下端が切れて表示される場合があります。

その場合、fontforgeのメニューで「エレメント」「フォント情報」を開き、一般情報の「高さ」を減らし「深さ」を増やしてみてください。「高さ」と「深さ」の合計である「Em Size」は変わらないようにしてください。

他のフォントを使用する場合の注意点

- ▶ エンコーディングは「ISO10646-1(Unicode,BMP)」で、メニューの「エンコーディング」「エンコーディング変換」「ISO10646-1(Unicode,BMP)」で変更できます。Windows付属フォントなどで「ISO10646-1(Unicode, Full)」になっているものは、705NKでは使用しない領域まで確保されていますので、縮小などの変換処理にも時間がかかってしまいます
- ▶ ヒラギノなどのotfフォントを使用する場合は、まず「CID」を「単一化」してから作業を開始します。[ヒラギノ丸ゴ Pro W4 Ver7.11](#) と [HeiseiGothS60b.ttf](#) を比較して足りないグリフの一覧はこのページの下にあります。
- ▶ 他のフリーフォントを使用する際に上記と異なる点は縮小率が若干異なるくらいではないでしょうか？他のフォントを試して気づかれた点があれば追記をお願いします

* (上級編) * 作成したフォントに存在しないグリフを作成する

fontforgeの機能を使って [HeiseiGothS60b.ttf](#) にあって [作成したフォント](#) にないグリフを調べることができます

1. [HeiseiGothS60b.ttf](#) と [作成したフォント](#) の両方をfontforgeで開く
2. [作成したフォント](#) 側でメニューから「エレメント」「フォントを比較」を選択
3. 「比較するフォント」が [HeiseiKakuGothicS60](#) になっていることを確認する
4. 「アウトラインを比較」*以外* のチェックボックスを全てオフにする。オプションボックスは触れないで構わない
5. 「OK」を押すとしばらくして「相違点」のウィンドウが表示される
6. 「相違点」のツリーを開き、「[HeiseiKakuGothicS60](#) にあるグリフが ([作成したフォント](#)) にありません」の中を見る
7. 「copyrightにありません」といった表示がある場合、この名前のグリフが [作成したフォント](#) に存在しないことを示す。この場合だと [HeiseiGothS60b.ttf](#) 側のウィンドウでメニューから「表示」「移動」でグリフ名に「copyright」と入力すれば該当のグリフが確認できる
8. [作成したフォント](#) 側でも同じ位置を表示し、グリフがないことを確認する
9. 基本的にはS60 3rd特殊文字と同じ手順でコピーすればよいが、グリフの中には他のグリフを組み合わせで表示を行うようになっているグリフもあり、こうしたグリフはコピーしようとするとき警告が表示されることがある。この場合、組み合わせ元となっているグリフを先に用意しておく必要がある。組み合わせ元のグリフは以下の手順で確認できる
 1. [HeiseiGothS60b.ttf](#) 側で該当するグリフを選択しダブルクリック
 2. 表示されたグリフ形状の中にある文字が組み合わせ元となったグリフの名前となる
10. 組み合わせグリフの中には [HeiseiGothS60b.ttf](#) のグリフと [作成したフォント](#) のグリフが組み合わせることになるものも発生し、バランスが非常に悪いグリフが出来上がることもある。気に入らなかったら自分でグリフを修正すべし。

IPAフォントの場合だとユーロ記号なども含まれていませんので、実用上足りないグリフがある場面も発生するとは思いますが、ただ、一旦こだわりだすとどんどん時間を費やしてしまうことになっていきますのでご注意ください。

参考資料として [HeiseiGothS60b.ttf](#) に含まれていて [M+](#) と [IPAフォントの合成フォント](#) に含まれていないグリフ、[ヒラギノ丸ゴ Pro W4 Ver7.11](#) に含まれていないグリフの一覧をつけておきます。

- ▶ [M+](#) と [IPAフォントの合成フォント](#) にないUnicode内のグリフ

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+0009	uni0009	幅指定のみ	C0 Control Character
U+00A0	uni00A0	幅指定のみ	NO-BREAK SPACE
U+00A1	exclamdown	¡	INVERTED EXCLAMATION MARK
U+00A2	cent		CENT SIGN
U+00A3	sterling		POUND SIGN
U+00A4	currency	/	CURRENCY SIGN
U+00A5	yen	¥	YEN SIGN
U+00A6	brokenbar	ƒ	BROKEN BAR
U+00A9	copyright	©	COPYRIGHT SIGN
U+00AA	orgfeminine	“	FEMININE ORDINAL INDICATOR
U+00AB	guillemotleft	«	LEFT-POINTING DOUBLE ANGLE QUOTATION MARK *
U+00AC	logicalnot	¬	NOT SIGN
U+00AD	uni00AD	»	SOFT HYPHEN
U+00AE	registered	®	REGISTERED SIGN
U+00AF	macron	»»»»»» ›fl	MACRON
U+00B2	uni00B2	»»»»»» ›†	SUPERSCRIPT TWO
U+00B3	uni00B3	‡	SUPERSCRIPT THREE
U+00B5	uni00B5	μ	MICRO SIGN
U+00B8	cedilla	¸	CEDILLA
U+00B9	uni00B9	„	SUPERSCRIPT ONE
U+00BA	ordemasculine	»»»»»» ›”	MASCULINE ORDINAL INDICATOR
U+00BB	guillemotright	»»»»»» ›»	RIGHT POINTING DOUBLE ANGLE QUOTATION MARK *
U+00BC	onequarter	»»»»»» ›...	VULGAR FRUNCTION ONE QUARTER

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+00BD	onehalf	›››››››››› ›‰	VULGAR FRACTION ONE HALF
U+00BE	threequarter	›››››››››› ›¾	VULGAR FRACTION THREE QUARTERS
U+00BF	questiondown	›››››››››› ›¿	INVERT QUESTION MARK
U+00C0	Agrave	›››››››››› ›À	LATIN CAPITAL LETTER A WITH GRAVE
U+00C1	Aacute	›››››››››› ›Á	LATIN CAPITAL LETTER A WITH ACUTE
U+00C2	Acircumflex	›››››››››› ›Â	LATIN CAPITAL LETTER A WITH CIRCUMFLEX
U+00C3	Atilde	›››››››››› ›Ã	LATIN CAPITAL LETTER A WITH TILDE
U+00C4	Adieresis	›››››››››› ›Ä	LATIN CAPITAL LETTER A WITH DIAERESIS
U+00C5	Aring	›››››››››› ›Å	LATIN CAPITAL LETTER A WITH RING ABOVE
U+00C6	AE	ˆ	LATIN CAPITAL LETTER AE(ash) *
U+00C7	Ccedilla	˙	LATIN CAPITAL LETTER C WITH CEDILLA
U+00C8	Egrave	¨	LATIN CAPITAL LETTER E WITH GRAVE
U+00C9	Eacute	É	LATIN CAPITAL LETTER E WITH ACUTE
U+00CA	Ecircumflex	ˆ	LATIN CAPITAL LETTER E WITH CIRCUMFLEX
U+00CB	Edieresis	¨	LATIN CAPITAL LETTER E WITH DIAERESIS
U+00CC	Igrave	Ì	LATIN CAPITAL LETTER I WITH GRAVE
U+00CD	Iacute	Í	LATIN CAPITAL LETTER I WITH ACUTE
U+00CE	Icircumflex	Î	LATIN CAPITAL LETTER I WITH CIRCUMFLEX
U+00CF	Idieresis	Ï	LATIN CAPITAL LETTER I WITH DIAERESIS
U+00D0	Eth	—	LATIN CAPITAL LETTER ETH(Icelandic)
U+00D1	Ntilde	Ñ	LATIN CAPITAL LETTER N WITH TILDE
U+00D2	Ograve	Ò	LATIN CAPITAL LETTER O WITH GRAVE
U+00D3	Oacute	Ó	LATIN CAPITAL LETTER O WITH ACUTE

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+00D4	Ocircumflex	Ô	LATIN CAPITAL LETTER O WITH CIRCUMFLEX
U+00D5	Otilde	Õ	LATIN CAPITAL LETTER O WITH TILDE
U+00D6	Odieresis	Ö	LATIN CAPITAL LETTER O WITH DIAERESIS
U+00D8	Oslash	Ø	LATIN CAPITAL LETTER O WITH STROKE
U+00D9	Ugrave	Ù	LATIN CAPITAL LETTER U WITH GRAVE
U+00DA	Uacute	Ú	LATIN CAPITAL LETTER U WITH ACUTE
U+00DB	Ucircumflex	Û	LATIN CAPITAL LETTER U WITH CIRCUMFLEX
U+00DC	Udieresis	Ü	LATIN CAPITAL LETTER U WITH DIAERESIS
U+00DD	Yacute	Ý	LATIN CAPITAL LETTER Y WITH ACUTE
U+00DE	Thorn	Þ	LATIN CAPITAL LETTER THORN(Icelandic)
U+00DF	germandbls	ß	LATIN SMALL LETTER SHARP S(German)
U+00E0	agrave	à	LATIN SMALL LETTER A WITH GRAVE
U+00E1	aacute	Á	LATIN SMALL LETTER A WITH ACUTE
U+00E2	acircumflex	â	LATIN SMALL LETTER A WITH CIRCUMFLEX
U+00E3	atilde	ã	LATIN SMALL LETTER A WITH TILDE
U+00E4	adieresis	ä	LATIN SMALL LETTER A WITH DIAERESIS
U+00E5	aring	å	LATIN SMALL LETTER A WITH RING ABOVE
U+00E6	ae	æ	LATIN SMALL LETTER AE(ash) *
U+00E7	cedilla	ç	LATIN SMALL LETTER C WITH CEDILLA
U+00E8	egrave	ł	LATIN SMALL LETTER E WITH GRAVE
U+00E9	eacute	Ø	LATIN SMALL LETTER E WITH ACUTE
U+00EA	ecircumflex	Œ	LATIN SMALL LETTER E WITH CIRCUMFLEX
U+00EB	edieresis	°	LATIN SMALL LETTER E WITH DIAERESIS
U+00EC	igrave	ì	LATIN SMALL LETTER I WITH GRAVE
U+00ED	iacute	í	LATIN SMALL LETTER I WITH ACUTE
U+00EE	icircumflex	î	LATIN SMALL LETTER I WITH CIRCUMFLEX
U+00EF	idieresis	ï	LATIN SMALL LETTER I WITH DIAERESIS
U+00F0	eth	ð	LATIN SMALL LETTER ETH(Icelandic)
U+00F1	ntilde	æ	LATIN SMALL LETTER N WITH TILDE
U+00F2	ograve	ò	LATIN SMALL LETTER O WITH GRAVE

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+00F3	oacute	ó	LATIN SMALL LETTER O WITH ACUTE
U+00F4	ocircumflex	ô	LATIN SMALL LETTER O WITH CIRCUMFLEX
U+00F5	otilde	ï	LATIN SMALL LETTER O WITH TILDE
U+00F6	odieresis	ö	LATIN SMALL LETTER O WITH DIAERESIS
U+00F8	oslash	†	LATIN SMALL LETTER O WITH STROKE
U+00F9	ugrave	ø	LATIN SMALL LETTER U WITH GRAVE
U+00FA	uacute	œ	LATIN SMALL LETTER U WITH ACUTE
U+00FB	ucircumflex	ß	LATIN SMALL LETTER U WITH CIRCUMFLEX
U+00FC	udieresis	ü	LATIN SMALL LETTER U WITH DIAERESIS
U+00FD	yacute	ý	LATIN SMALL LETTER Y WITH ACUTE
U+00FE	thorn	þ	LATIN SMALL LETTER THORN(Icelandic)
U+00FF	ydieresis	ÿ	LATIN SMALL LETTER Y WITH DIAERESIS
U+0152	OE	Œ	LATIN CAPITAL LIGATURE OE
U+0153	oe	œ	LATIN SMALL LIGATURE OE
U+0160	Scaron	Š	LATIN CAPITAL LETTER S WITH CARON
U+0161	scaron	š	LATIN SMALL LETTER S WITH CARON
U+0178	Ydieresis	ÿ	LATIN CAPITAL LETTER Y WITH DIAERESIS
U+017D	Zcaron	Ž	LATIN CAPITAL LETTER Z WITH CARON
U+017E	zcaron	ž	LATIN SMALL LETTER Z WITH CARON
U+0192	florin	?	LATIN SMALL LETTER F WITH HOOK
U+02C6	circumflex	?	MODIFIER LETTER CIRCUMFLEX ACCENT
U+02dc	tilde	?	SMALL TILDE
U+2011	uni2011		NON-BREAKING HYPHEN
U+2012	figuredash		FIGURE DASH
U+2013	endash	–	EN DASH
U+2014	emdash	—	EM DASH
U+2016	uni2016		DOUBLE VERTICAL LINE
U+201A	quotesinglbase	,	SINGLE LOW-9 QUOTATION MARK
U+201E	quotedblbase	„	DOUBLE LOW-9 QUOTATION MARK
U+2022	bullet	•	BULLET

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+2039	guilsinglleft	◀	SINGLE LEFT-POINTING ANGLE QUOTATION MARK
U+203A	guilsinglright	▶	SINGLE RIGHT-POINTING ANGLE QUOTATION MARK
U+203E	uni203E	~	OVERLINE
U+20AC	Euro	?	EURO SIGN
U+2122	trademark	™	TRADE MARK SIGN
U+21B2	uni21B2	?	DOWNWARDS ARROW WITH TIP LEFTWARDS
U+21B3	uni21B3	?	DOWNWARDS ARROW WITH TIP RIGHTWARDS
U+2212	minus	-	MINUS SIGN
U+2219	uni2219	?	BULLET OPERATOR
U+7592	uni7592	?	CJK Unified Ideographs
U+79B8	uni79B8	?	CJK Unified Ideographs
U+8FB6	uni8FB6	?	CJK Unified Ideographs
U+E001 ~ U+E53E		幅指定のみ	Softbank絵文字のための空グリフ
U+E63E ~ U+E757		幅指定のみ	空グリフ
U+F6DB			四角形?
U+F800 ~ U+F80A			S60 3rd 特殊文字
U+F80B		幅指定のみ	S60 3rd 特殊文字
U+F80C ~ U+F80D			S60 3rd 特殊文字
U+F80E		幅指定のみ	S60 3rd 特殊文字
U+F80F ~ U+F815			S60 3rd 特殊文字
U+FE30	uniFE30		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL TWO DOT LEADER
U+FE31	uniFE31		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL EM DASH
U+FE33	uniFE33		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LOW LINE

コード	Unicodeグリフ名		説明
U+FE35	uniFE35	⎵	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT PARENTHESIS
U+FE36	uniFE36	⎶	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT PARENTHESIS
U+FE37	uniFE37	⎷	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT CURLY BRACKET
U+FE38	uniFE38	⎸	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT CURLY BRACKET
U+FE39	uniFE39	⎹	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT TORTOISE SHELL BRACKET
U+FE3A	uniFE3A	⎺	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT TORTOISE SHELL BRACKET
U+FE3B	uniFE3B	⎻	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT BLACK LENTICULAR BRACKET
U+FE3C	uniFE3C	⎼	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT BLACK LENTICULAR BRACKET
U+FE3D	uniFE3D	⎽	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT DOUBLE ANGLE BRACKET
U+FE3E	uniFE3E	⎾	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT DOUBLE ANGLE BRACKET
U+FE3F	uniFE3F		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT ANGLE BRACKET
U+FE40	uniFE40		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT ANGLE BRACKET
U+FE41	uniFE41	⎿	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT CORNER BRACKET
U+FE42	uniFE42	⏏	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT CORNER BRACKET
U+FE43	uniFE43	⏐	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT WHITE CORNER BRACKET
U+FE44	uniFE44	⏑	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT WHITE CORNER BRACKET

コード	Unicodeグリフ名		説明	コピー元
U+0009	uni0009	幅指定のみ	C0 Control Character	
U+00A0	uni00A0	幅指定のみ	NO-BREAK SPACE	
U+2011	uni2011		NON-BREAKING HYPHEN	
U+2013	endash	–	EN DASH	
U+2014	emdash	—	EM DASH	
U+203E	uni203E	~	OVERLINE	
U+21B2	uni21B2	?	DOWNWARDS ARROW WITH TIP LEFTWARDS	
U+21B3	uni21B3	?	DOWNWARDS ARROW WITH TIP RIGHTWARDS	
U+2219	uni2219	?	BULLET OPERATOR	
U+3000	uni3000	幅指定のみ	IDEOGRAPHIC SPACE	
U+E001 ~ U+E53E		幅指定のみ	Softbank絵文字のための空グリフ	
U+E63E ~ U+E757		幅指定のみ	空グリフ	
U+F6DB			四角形?	
U+F800 ~ U+F80A			S60 3rd 特殊文字	
U+F80B		幅指定のみ	S60 3rd 特殊文字	
U+F80C ~ U+F80D			S60 3rd 特殊文字	

コード	Unicode リフ名		説明	コピー 元
U+F80E		幅指 定の み	S60 3rd 特殊文字	
U+F80F ~ U+F815			S60 3rd 特殊文字	
U+FE30	uniFE30		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL TWO DOT LEADER	0x10243
U+FE31	uniFE31		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL EM DASH	0x1023d
U+FE33	uniFE33		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LOW LINE	0x1023b
U+FE35	uniFE35	（	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT PARENTHESIS	0x10244
U+FE36	uniFE36	）	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT PARENTHESIS	0x10245
U+FE37	uniFE37	⌞	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT CURLY BRACKET	0x1024a
U+FE38	uniFE38	⌟	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT CURLY BRACKET	0x1024b
U+FE39	uniFE39	⌠	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT TORTOISE SHELL BRACKET	0x10246
U+FE3A	uniFE3A	⌡	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT TORTOISE SHELL BRACKET	0x10247
U+FE3B	uniFE3B	⌢	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT BLACK LENTICULAR BRACKET	0x10254
U+FE3C	uniFE3C	⌣	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT BLACK LENTICULAR BRACKET	0x10255
U+FE3D	uniFE3D	⌤	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT DOUBLE ANGLE BRACKET	0x1024e
U+FE3E	uniFE3E	⌥	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT DOUBLE ANGLE BRACKET	0x1024f
U+FE3F	uniFE3F		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT ANGLE BRACKET	0x1024c

コード	Unicodeグリフ名		説明	コピー元
U+FE40	uniFE40		PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT ANGLE BRACKET	0x1024d
U+FE41	uniFE41	⌋	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT CORNER BRACKET	0x10250
U+FE42	uniFE42	⌌	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT CORNER BRACKET	0x10251
U+FE43	uniFE43	⌍	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL LEFT WHITE CORNER BRACKET	0x10252
U+FE44	uniFE44	⌎	PRESENTATION FORM FOR VERTICAL RIGHT WHITE CORNER BRACKET	0x10253
U+FF0D	uniFF0D	-	FULLWIDTH HYPHEN-MINUS	0x116B3
U+FF5E	uniFF5E	~	FULLWIDTH TILDA	0x0301c

コピー元の記載があるグリフはヒラギノの中に代替可能なグリフがあるものです。Unicode外のグリフが含まれているため0x~での表示としています。コピー貼り付けをする際は、グリフ選択画面ではなく、コピー元のグリフ編集画面を開いて「全てを選択」して「コピー」、コピー先のグリフ編集画面を開いて「貼り付け」を行います。

▶ HeiseiGothS60独自のグリフ(Unicode外)

コード	グリフ名		説明
0x10000	(undef)		通称「豆腐」
0x10001	(glyph1)	幅指定のみ	
0x10002	(nounicode-3-1-82)		LATINグリフの部品
0x10003	(nounicode-3-1-8c)		LATINグリフの部品
0x10004	(nounicode-3-1-8d)		LATINグリフの部品
0x10005	(glyph347)		VULGAR FRANCTIONグリフの部品
0x10006	(glyph8414)		VULGAR FRANCTIONグリフの部品
0x10007	(glyph8415)		LATINグリフの部品
0x10008	(glyph8416)		LATINグリフの部品
0x10009	(glyph8417)		LATINグリフの部品
0x1000A	(glyph8418)		LATINグリフの部品
0x1000B	(glyph8419)		LATINグリフの部品
0x1000C	(glyph8420)		LATINグリフの部品
0x1000D	(glyph8421)		LATINグリフの部品

コード	グリフ名		説明
0x1000E	(glyph8422)		LATINグリフの部品
0x1000F	(glyph8423)		LATINグリフの部品
0x10010	(glyph8424)		LATINグリフの部品
0x10011	(glyph8425)		LATINグリフの部品
0x10012	(glyph8426)		LATINグリフの部品
0x10013	(glyph8427)		LATINグリフの部品
0x10014	(glyph8428)		LATINグリフの部品
0x10015	(glyph8429)		LATINグリフの部品
0x10016	(glyph8430)		LATINグリフの部品
0x10017	(glyph8431)		LATINグリフの部品

動作報告とページ修正依頼（質疑応答は控えて下さい）

:[UserPage/](#) 2007-09-08 23:05:28 : 修正しました

- ▶ Windows用Windows版 fontforge 簡単 お手軽パッケージのページがリンク切れです。 -- 名無しさん (2008-04-10 22:46:19)
- ▶ C:\resource\fonts\ は書き込みは出来るけど消せなくなるっぽい？ -- 名無しさん (2008-04-17 14:10:25)
- ▶ Y-Browserなどで/fonts/フォルダの名前を変更すると中のファイルが消えますよ。 -- 名無しさん (2008-04-17 16:01:29)
- ▶ Y-Browserでc:\resource\fontsフォルダ名のRenameができません。*.ttf使用中(in use)といわれます -- 名無しさん (2008-04-30 02:57:35)
- ▶ cのフォーマットしか手立てなし！？ -- 名無しさん (2008-05-08 17:50:16)
- ▶ FontRouter使えば消せる -- 名無しさん (2008-05-08 20:08:57)
- ▶ FontRouterインストールできない!! 文字化けや。 -- 名無しさん (2008-05-10 09:22:00)
- ▶ 起動して、即行削除すれば消えましたよ。 -- 名無しさん (2008-05-11 14:08:18)
- ▶ Eドライブにフォントを入れる方法をやればEが優先されるのでSDを入れてから再起動すればok -- 名無しさん (2008-05-15 17:28:50)
- ▶ http://www9.uploader.jp/t/orz.gamemaster/images/orz.gamemaster_uljp00031.zip から落とせません。どなたか他に落とせるところをご存じないですか？ -- 名無しさん (2008-06-06 21:44:56)
- ▶ 「ご利用ありがとうございました。」の下の「ダウンロード」をクリックするとダウンロードできませんか？ -- 名無しさん (2008-06-13 01:01:02)
- ▶ <http://ayati.cocolog-nifty.com/blog/> こちらのページでフォントが公開されてます -- 名無しさん (2008-09-26 09:12:35)
- ▶ <http://www.geocities.jp/meir000/fontforge/> こちらでfontforge簡単お手軽パッケージが「fontforge-mingw -- 名無しさん (2009-01-03 06:40:49)

名前:	<input type="text"/>
コメント:	<input type="text"/>

投稿